

## 取材に行ってきました!! (岡山 B 班)

2008/08/07

担当：岡山放送・森岡、カメラ：河野

今回は、桃農家へ取材に出かけました。電話でアポを取る時点で、農家の方が「怖い」



というイメージを持ったようでした。しかし、実際に行ってみると、農家の方は親切で、常に笑顔で対応してくださりました。高校生達もそれを感じたのか、「優しそう。よかった〜」と口々に言っていました。そのおかげで、高校生のインタビューも前回より、緊張せず、会話ができていました。

今回のインタビューで高校生が学んだのは、実際に会って見ないとわからないことがあること、日常では体験できないことや会えない人に会えるということではないでしょうか。「電話では顔が見えないけど、会ってみると笑顔が見えた」と高校生の一人が言っていました。同じ言葉でも顔が見えるのと見えないのとでは、印象が違います。良い印象を持ってよかったです。また、街の中で育った高校生たちだったので、緑に囲まれた山の中の風景が新鮮だったようで、「癒される」とか「こういう雰囲気好き!!」と興奮していました。取材先では、近所の方が集まっており、その温かい雰囲気や近所付き合いにも触れることができ、田舎っていいなというイメージを持ったようでした。

その反応を隣で見ていて、私の中では当然のことが彼らの中では当たり前ではないことに気づきました。育ってきた場所や経験、年代などによって「田舎」「農家」の感じ方が違うのかと改めて感じました。次回からは編集です！「晴れの国・岡山」を高校生によってどのように表現されるのか楽しみです。

高校生にお世話になった桃農家の尾河さんにメッセージを書いてもらいました！

尾河さん

桃、とても美味しかったです。  
インタビューも桃もとりせてもらい、ありがとうございました。  
一時間、冷やして食べるようにします!!  
いたたまなかった桃も、一時間食べたと思います。  
勉強にもなりました。また、桃の事教えてください。  
その風景がキレイでした。🌟  
岡山校舎館 森末 真優子

🍑 おがわさんへ 🍑  
ももとてもデリシャスでした!!  
お土産のピーナもいただきました。本当に  
いい思い出になりました。  
田舎、ほい感じがしても気に入りました!! またもも食べに行くのでその時はどうぞよろしくおねがいします🍑  
岡山校舎館 伊藤大貴